

なきごえ



1984

3

60

大阪市
天王寺動物園協会

動物と私



中村 悟

くる日もくる日も、
巨大な怪鳥を思わせる
主翼の折れ曲がった艦
載機(グラマン)が爆撃
にやってきて、無抵抗
な日本軍を尻目に、あ
たかも演習場であるが
ごとく、一日中超低空

で爆弾投下と機銃掃射を受ける日の連続でした。

食べる物は、毎日毎日配給制のサツマイモ(一人
当たり400g)とサツマイモの葉ばかりで、私の腹は大き
くふくれあがり、典型的な栄養失調児そのもので
した。

これが、赤道直下、さんごしょうの島パラオ島で
の戦時中における私の6歳から7歳にかけての生活
であり、幼児期の強烈な記憶となって残っています。

空腹に耐えかねた我々は、それまで見向きもしな
かった大人のこぶし大もある食用カタツムリをまず
最高の蛋白源としましたが、野菜作物の最大の害敵
とされてきた、このカタツムリも、見る見るうちに
姿を消してしまいました。次に我々の飢えた胃袋の
犠牲になったのは、ジャングルに棲むヘビやトカゲ
達でした。ゴム管製のパチンコと小石を持った年の
離れた兄弟はよく狩に出かけ、見つけた獲物を兄が
撃ち落とし、私があわててそれを拾う、うっそうと茂
ったジャングルの中でそんな光景がよく見られたも
のです。

こんな日常生活の中で、ある日、軍属のおじさん
が捕まえてきた生まれたばかりのヤケイのヒナをもら
いました。この非常時にヒナに与える穀物などあろ
うはずはありません。虫を取ってきては与える日が

なきごえ3月号もくじ

動物と私	2
“アミメキリンの赤ちゃん誕生!”	3
動物園グラフ・動物園日記	4・5
クロサイの繁殖	6・7
クロオオカミの人工哺育記録②	8・9
動物なんでも相談室	10
動物園ニュース	11

続きました。ヒナは大きくなるにつれてすっかり慣
れ、放し飼いにしてもどこへも行かなくなり、私や
兄のあとをついて歩くようになりました。

しかし、ある日突然不幸な出来事が起こりました。
いつものように兄のあとをついて歩いていたヒナの
脚が兄の足の下敷きになってしまったのです。かば
そいこのヒナの脚は一瞬にしてくださいました。
無残にも折れた片方の脚をぶらさげ、もう一方
の脚だけでとびはねながらもまだ私達のあとを追
かけてくるのでした。

その夜、母子3人の家族会議が開かれました。「苦
しまないように早く殺してやるべきだ」「それはか
わいそうだ」。そんな論議がなされたのでしよう。
しかし、結末は恐ろしい判決でした。「殺して食
べてやるのがせめてもの功德だ」。

翌日、さっそく母が出刃包丁をふるい、肺結核で
静養中の叔父も招いて盛大な葬式?と悪魔達の晩さ
ん会が開かれました。

このあわれなヒナの肉が胃袋の中におさまってし
まったあとでは、大きな悲しみを感じたという記憶
は残っていません。

こうして、私の記憶に残る動物との最初のふれ合
いは、悲しくも当時の私の血と肉を造り、生命をな
がらえさせてくれた栄養分になったのです。

欧米諸国との経済摩擦や、国防、軍拡が政治論争
となっている今日、核戦争を起こすほど人類が愚か
でないとしても、ひとたび戦争が起これば、今でも
急速に絶滅の一途をたどりつつある野生動物達は、
瞬時にして消失してしまうことを、40年前飢餓に苦
しんだ私には容易に想像できるのです。

このかけがえのない地球の遺産を守るためにも、
いかなる戦争も決して起こしてはならないのです。

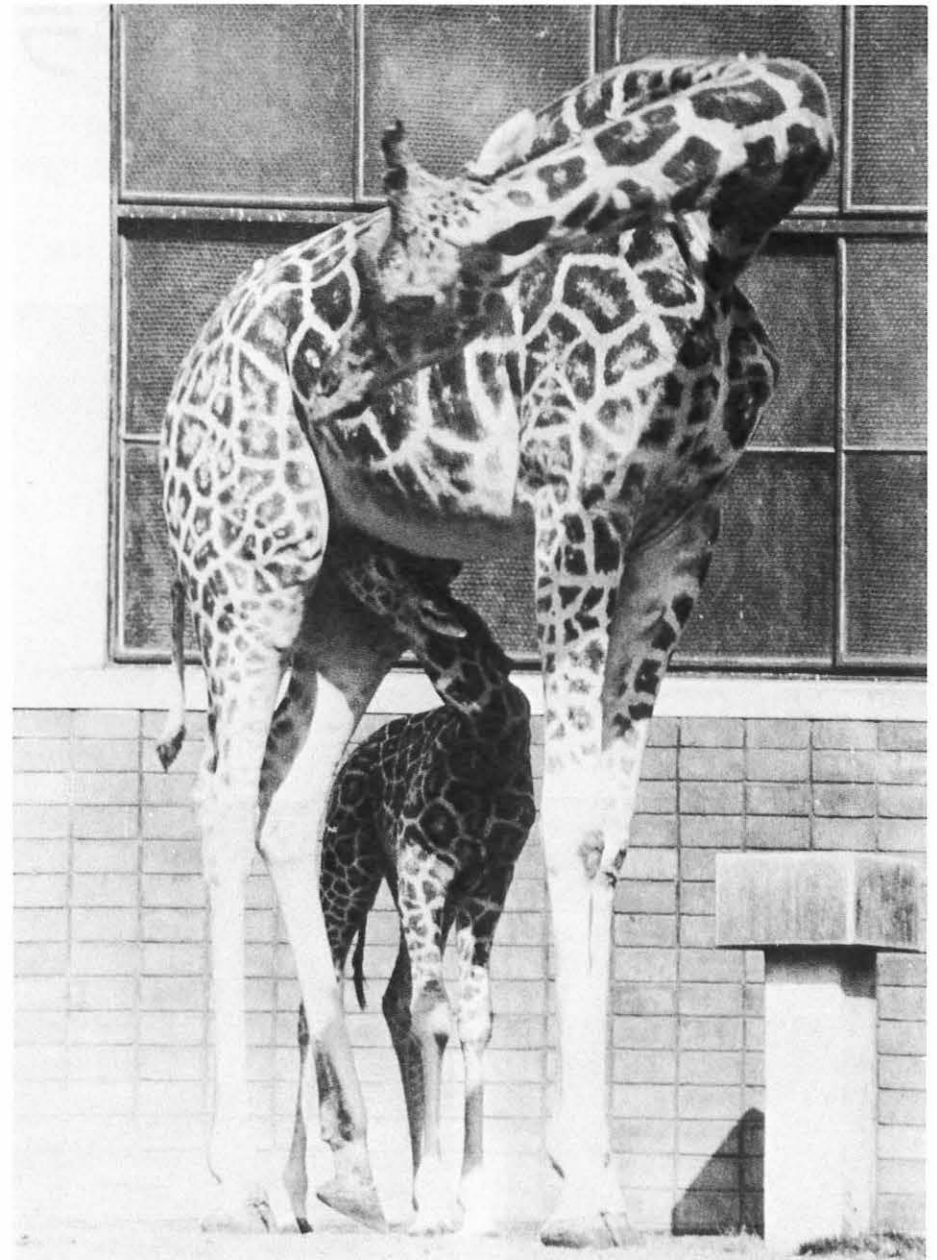
(おびひろ動物園長)

表紙の写真説明

“トキイロコンドル”

メキシコ南部からアルゼンチン北部にかけて
生息するこのコンドルは、その名のとおりとき
色(うす桃色)の羽色に、オレンジ色の特徴の
ある顔つきをしたコンドルです。

(撮影:伊東重朗)



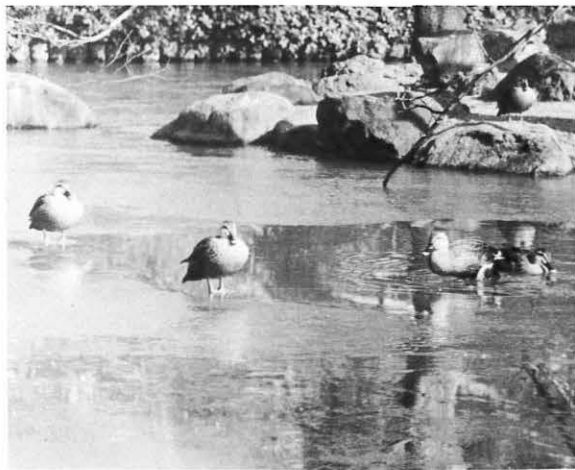
“アミメキリンの赤ちゃん誕生!”

今年の1月15日に、アミメキリンのリツコが、メ
スの赤ちゃんを無事出産しました。父親のタカオは
老齢のため昨年1月に他界しましたが、忘れ形見
の赤ちゃんは睦子と名付けられ、すくすくと育っ
ています。(撮影:農本武志)

動物園グラフ



凍てつく氷に輝く羽根をふるわせて



カルガモもスケーターズワルツや砕氷船ごっこ



南園の日本庭園もごらんとおり見渡すかぎりの結氷

“凍てつく日”

今年は例年にない厳しい冬、大阪では明治40年以来の記録的な大雪があり、動物達もびっくり仰天。さて2つ3つ動物の表情を紹介しましょう。

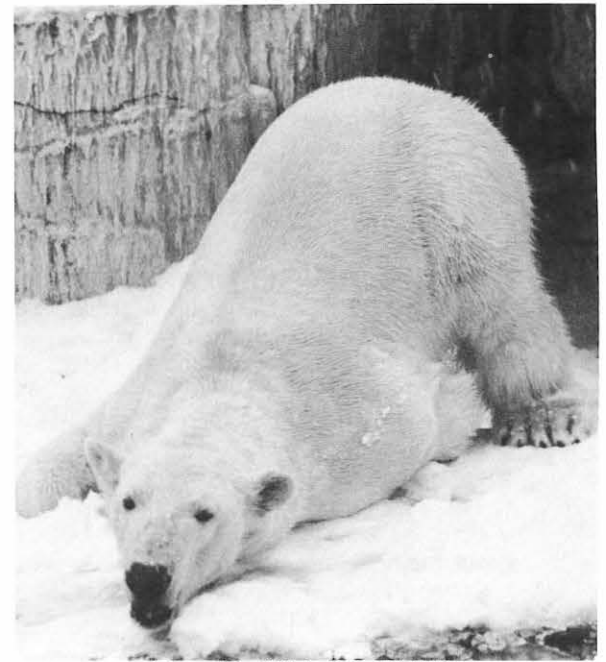
(撮影：中川 哲男)



寒さなんて何のその、エイ！大きな氷を丸かじり



ちよっぴり遠慮がちに、ポリッ！



何たって雪、冷めたくていい気持ち

1・2月の動物園日記

- 1 / 15. アミメキリンの“リツコ”が雌の子を1頭出産しました。妊娠日数は477日でした。人工哺育中のトラの子に2回目のワクチンを接種しました。
- 1 / 16. アミメキリンの子の哺乳は良好です。
- 1 / 18. 骨折で入院しているイヌワシの患部固定ピンをX線撮影後、取り去りました。クロオオカミの雌“義義”の腹部が妊娠のためかふくらみを増してきています。
- 1 / 19. ベンガルトラの正ちゃんとおちゃんが交尾しました。

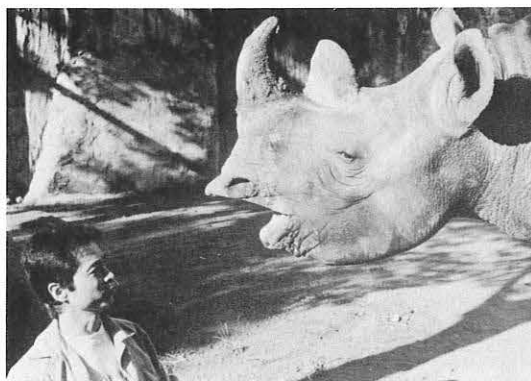
- 1 / 12. なきごえ編集会議を行ないました。
- 1 / 21. ブラックバックの雌の子が1頭生まれました。アグーチがのう胞腎で死亡しました。
- 1 / 22. インドゾウの“博子”の左後肢に鎖を装着しました。
- 1 / 24. メンヨウの子が1頭生まれました。スプリングボックの雌が肺炎様症状を呈するため治療を開始しました。
- 1 / 25. 近畿動物園獣医師勉強会が開かれました。
- 1 / 26. ヤブシチメンチョウが産卵しましたが、残念ながら破卵してしまいました。
- 1 / 27. イワトビペンギンが1個産卵しました。

- 1 / 28. カリフォルニアアシカの2頭の子の体重測定を行ないました。
- 1 / 29. チンパンジーのキャンディーが風邪をひいたので治療を始めました。
- 1 / 30. メンヨウの子が生まれました。出園のため昨年生まれのシュバシコウ4羽ニホンジカ3頭、ダマシカ1頭を捕獲しました。全て無麻酔で行ないました。キョウイ3羽の体重測定を行ないました。
- 1 / 31. 本日大阪に記録的な積雪があり、大雪警報が発令されました。当園も18cmもの積雪があり、白銀の動物園となりました。モモイロヘラサギが衰弱で入院しました。

- 2 / 1. オランウータン“サツキ”のX線による妊娠鑑定を行ないました。
- 2 / 3. フンボルトペンギンの巣に2卵が確認されました。
- 2 / 4. 小鳥舎にツグミを1羽展示しました。
- 2 / 7. 園内のプールのほとんどが凍結しました。大阪には異常低温注意報が発令されました。
- 2 / 8. クロオオカミが子を2頭生みましたが、残念ながら死亡してしまいました。
- 2 / 11. オランウータン“サツキ”の出産が近いので、寝室にビデオカメラを設置しました。
- 2 / 16. パカのパーコが咬傷で死亡しました。ゾウの春子が右牙の先端を少し折りました。

クロサイの繁殖

当園では、昭和47年2月1日の繁殖に続き昭和58年7月21日に2回目のクロサイの出産がありました。この11年ぶりのおめでたについて今回ご紹介しましょう。両親の略歴は表に示すとおりで父親のサイ王



筆者とサッチャン

はロスアンジェルス動物園生まれの8才、母親のサッチャンは当園生まれの11才、従って今回の繁殖は動物園での三世誕生ということになります。

表1 クロサイの飼育概要

♂S 30. 5.25入園 36.10.20死亡	♀S 35. 7.25入園 36. 1. 3死亡
	♀S 36. 7. 4入園 40. 8.31出園
♂S 40. 8. 1入園 49. 2.27死亡 (サイタロウ)	♀S 40. 8. 1入園 52. 4. 6出園 (バーバラ)
♂S 52. 4. 6入園 (50. 6.23生産) ロスアンジェルス動物園生まれ (サイ王)	♀S 47. 2. 1生産 (サッチャン)
	♂S 58. 7.21生産 (サイ太)

§ 交尾・妊娠

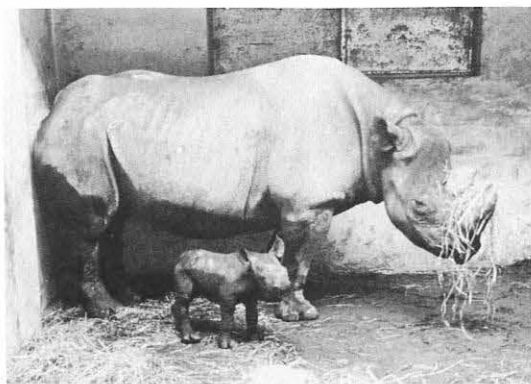
昭和56年1月頃より交尾が確認されるようになりましたが、体格がオスの方が小さいため確実に交尾が行われているようには見えませんでした。それ以後もたびたび交尾を行っていたため、昭和57年5月中旬を最終交尾と考えて出産予定日を翌年10月下旬頃と想定しました。ところがこれがまちがいのもとで実際には、2月の交尾で妊娠していたのです。妊

娠の確認ができなかった原因として、妊娠後も再三交尾し、月に2~3回位の割で交尾が認められたからです。出産1週間前にも交尾をするありきまで、腹部の膨大、乳房の腫脹は著明でしたが、まさに半信半疑だったわけです。

§ 出産

メスは、出産2ヶ月前位より、気が荒くなり、再三オスを攻撃し、飼育担当者にも向かって来るようになりました。

この頃より、腹部と乳頭が少し大きくなってきましたが、陰部についてはあまり変化がありませんでした。出産1ヶ月前頃より乳頭の真中がだんだんと腫大してきました。出産当日の7月21日も目立った変化はなく食欲もいつもと同じでした。午後3時30分頃、給餌のために寝室に収容しました。エサを食べる時にお尻をしきりに壁に押しつけ、こするよう



出産3時間後

しています。陰部を見ると胎膜の一部が見え、少し風船状にふくらんで20cm位つき出ていました。この時でもまだお尻を壁にこすりつける行動が続きました。

午後4時頃より頭部が少し見え始め、4時28分頭部が完全に現れ、4時31分無事出産しました。子供は非常に元気な仔で4時40分には立ち上がろうと足をふんばりもがいていました。4時50分には立ち上がり、57分には歩き始めました。

§ 哺乳

5時40分乳頭の近くまで、顔を持っていきましが哺乳はしませんでした。母親が非常に気が立っている様子なので、近くでの観察ができず、母親の採食量と仔の動静だけを見てその日の哺乳は確認しませんでした。2日目も同様で、私が近くに行くとす

ごいきおいで、突進して来ますので、仔にもしものことがあるといけないのでこの日もあまり近くでの観察はしませんでした。3日目、N獣医が宿直でしたので、時々見てもらうようにたのんでおきました。午前7時30分より8時30分の1時間の間に3回の哺乳を確認したとの連絡を受けた時はひと安心しました。その日は午後1時59分排尿が見られました。また哺乳もやっと私が確認できるようになってきました。哺乳時間は1回約1~2分間位です。生後6日目頃より日中5回位哺乳が見られ、この頃より1回の哺乳時間は約5分間位になりました。生まれたときは、しわだらけの体をしていましたが、だんだんしわもすくなくなると、少しずつ体が丸味をおびてくるようになりました。生後10日目までは、ずっと同じ様子であり変化もなく排尿、排便とも良く、母親の気の荒さに変化はありませんが、仔は元気に成育しました。

§ 離乳

生後31日目より乾草や餌箱、水飲み等においをしきりにかぐようなしぐさをするようになり、乾草を食べるようなかっこうが認められるようになってきました。



初放飼

42日目の朝、仔の口に何かついているので詳しく見ますと、口に乾草を2、3本くわえていました。そして少しかんでいるように見られました。濃厚飼料もなめている様で、口のまわりにフスマの粉が、付着していました。この頃より仔の糞便の中に5%位の長さの乾草が混じるようになってきました。生後48日目に初めて、母仔を屋外の放飼場に出しました。最初はキョロキョロと周囲をみわたり落ち着きなくウロウロしていましたが、すこしたつと母親の回



6ヶ月令

りを走りまわるようになり、運動場でも哺乳が認められました。成長につれて哺乳も午前1回、午後1回ずつになり65日目頃より、乾草、濃厚飼料も少しずつ食べるようになってきました。便の中にもニンジン、サツマイモの未消化のものが少しまじるようになってきました。排便も1日1回で状態もよく、生まれたときに比べ体格も2倍位になってきました。現在は、まだ父親と別々に運動場に出していますが、親子3頭、元気に運動場でせいぞろいする姿が見られるのも近いことと思います。

(飼育課：野口秀高)

表2 クロサイ1日1頭当り飼料給与量 (単位：kg)

青菜	2.5
サツマイモ	7.0
ニンジン	4.0
タマネギ	0.5
キャベツ	0.6
リンゴ	1.0
バナナ	0.3
フスマ	3.0
ペレット	3.0
牧干草	10.0
計	31.9

表3 前回との比較

	S .45.9	S .58.7
妊娠期間	約540日	不明
最初の哺乳	3時間位	不明
歩行	4時間後	5時間後
オス親年齢	約6~7才	8才
メス親年齢	約6~7才	11才

クロオオカミの人工哺育記録 ②

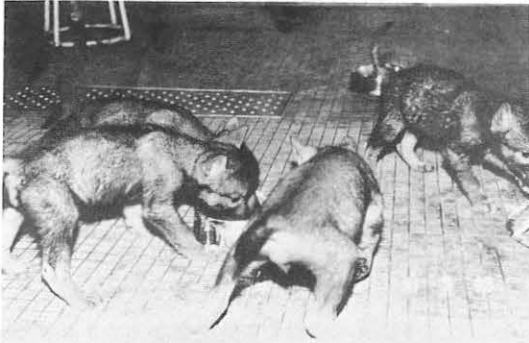
(2) 離乳とその後の成長経過

昨年の「なきごえ」6月号では出産から離乳前までの経過をご紹介しましたが、今回はその後の経過についてお知らせしましょう。

§ 離乳の経過

◎昭和58年3月21日(生後27日目) 平均体重1500g

今まで哺乳ビンで与えていたミルクを、きょうから皿に入れてなめさせることにしました。さらにこの中に馬肉、鶏肉のミンチをまぜました。この状態を2日間続け、生後31日目からは肉を小さく切った



生後37日目離乳食にもなれてきました

ものとミルクをまぜ、1日3回与えました。この離乳食も最初はなかなかじまないため、哺乳も併せて行いました。日ごとに肉の採食量も増加し、動作も活発になってきました。また4頭でじゃれあうことも頻繁になり、一番かわいらしい時期でもありました。離乳という一つの関門も比較的スムーズにのりこえることができ、私も肩の荷を一つおろすことができました。

◎4月2日(生後39日目) 平均体重2650g

体も一まわり大きくなり、今までの檻では狭くなってきたため、新たにキャスター付の移動檻を作製し、そこに収容することにしました。



生後44日目。体重測定は箱に入れて。

餌の方もミルクをかけた肉(馬肉、鶏肉)を朝に1頭当り100g、夕方に150g与え、昼に哺乳ビンでミルクを各50ml飲ませました。

◎4月13日(生後50日目) 平均体重3650g

一日の給餌量も朝100g、夕方250gと増えてきましたが、肉にはその度にまだミルクをかけてやっています。肉も馬肉、鶏肉に加えて牛レバーとトリの首(骨ごと)も与えだしました。4頭の子オオカミにとっては昼の哺乳ビンでもらうミルクが一番うれしいようで、このミルクの時間になると我先に哺乳ビンの乳首に吸いついてきます。もう肉だけでもよいのですが、この哺乳をとおしての子オオカミ達とのふれあいはなかなかやめがたかったのが本音です。私の服をひっぱったり、靴を咬んだりと4頭のイタズラ坊主とすぞすひとときは本当に楽しいものでした。

この頃から、母親の育てている子供と共に私の育てている人工哺育のものにも足腰の弱さが目立ってきました。くる病の予防のために生後20日目からカルシウム剤は投与してはいたのですが、本日からさらに量をふやすことにしました。

◎4月20日(生後57日目) 平均体重4200g

朝、じゃれあいをしていると、突然1頭のメスが悲鳴をあげて左の後肢を挙上しはじめました。中に入ってその患肢にさわってみますと、全くの無力状態になっていました。レントゲン検査の結果は最悪でした。左上腕骨の骨折という診断でした。早速、獣医陣による治療が始まりました。骨折部を修復しスプリント枠で固定しました。この骨折した個体(愛称:鈴鈴)は幸い10日後には固定枠もはずせ、約1ヶ月で治癒しました。

ところでこの鈴鈴以外にも2頭が骨折してしまったのは驚かされました。1頭は人工哺育のオス(愛称:君君)で生後64日目に右脛骨、右大腿骨を骨折し、もう1頭は母親が育てていたメスで、これは生後61日目で両下腿骨が骨折しました。共にギブス固定やステンレスのピンを骨髓内に入れて固定する治療法などで、1ヶ月以内で完全になりました。

こうした獣医陣の懸命の治療のおかげで、8頭の子供たちは元気に育ち、5月1日からは両親のクロオオカミのいる中獣舎の一角で人工哺育の4頭も展示することになりました。これら人工哺育の子オオカミはもう両親の元へ戻すことは不可能ですが、隣あわせの部屋で、家族10頭がせいぞろいしたのは圧巻でした。但し、この展示場所でも人工哺育の4頭は仕切りをして1頭ずつ収容しました。また夜間は収容する居室の都合で、動物病院に収容したため、毎朝夕の動物病院から中獣舎への移動も大変でした。というのも首輪と鎖をつけて往復させるのですが、4頭の子が自分勝手に歩くものですから、2人がか

りで移動させました。

この頃から1頭のメス(愛称:美美)がよく物にぶつかるのが目につくようになりました。これは後の検査で白内障と分り手術をすることになるのですが、この時は単に運動神経が鈍いのではと安易に考えていました。

◎6月1日(生後98日目) 平均体重9000g

足腰も強くなってきたので、今までじゃれあひからの骨折をおそれて別々に収容していましたが、4頭同居を試してみました。鈴鈴だけは骨折のための治療が長びいたため、他の3頭と一緒にするのが遅れました。そのせいか、他の3頭同士は仲がよいのに、この鈴鈴だけは他の3頭と折りあひが悪く、同居させようものならすごい咬みあひのけんかを起こしました。結局、丁度誕生1年を迎えた現在にいたっても、最後に残ったこの鈴鈴と美美と一緒にすることができないままです。

◎6月21日(生後118日目) 平均体重12kg

今まで園内を散歩させる時は、鎖なしで自由に放していましたが、この日から鎖をつけて散歩させる



生後158日目。ずい分、大きくなりました。

ことにしました。というも足も早くなって追いかけても捕えられなくなってきましたし、サイ舎やシマウマ舎などの堀を跳びこえそうなのぶりができたからです。

◎8月6日(生後163日目) 平均体重16kg

8頭の子オオカミ全てが収容できたらどんなにすばらしいことでしょう。収容場所の関係もあって、この日人工哺育で育てた君君と優優が旭川市の旭山動物園にもらわれて行きました。我子のように育てたオオカミとの別れはさびしいものですが、別の場所で元気にやっていると思うと大いに力づけられます。たまたまこの1ヶ月半後に帯広へ出張の帰途、旭山に立ち寄る機会がありましたが、2頭とも幸せそうに暮していました。特に君君が甘えたようにすり寄り来てくれたのには感激しました。

この2頭に続き、母親が育てた方の4頭も出園して行きました。2頭は熊本動物園に、もう2頭は札幌円山動物園にもらわれて行きました。

こうして人工、自然共8頭全てが育成に成功しましたが、自分自身こうも順調にいくとは思いませんでした。ところで人工で育てた4頭の毛色が両親とは全く異った灰褐色になったのに比べ、母親の育てた4頭が両親と同じ黒黒です。何故このような違いが生じたのか不明です。母乳と人工乳の違いが影響したのか、あるいは人間が育てたという環境のちが



生後197日目。体重測定も抱きあげて。

だろうか、私の興味はつきません。また人工哺育で育てた鈴鈴と美美とは誕生1才を迎えた現在でも、散歩につれて行ったり抱きあげたりと、まるで犬のように扱えますが、このふれあひも永遠に続けることができるのか、興味深いところです。この鈴鈴が美美がいずれ出産した時に、その母仔の中に私も入りこんでふれあひができるとしたらどんなに楽しいことでしょう。夢でしょうか。

この一年、私にとってはクロオオカミであけてクロオオカミで暮れた大変忙しい一年でしたが、充実した一年でもありました。

最後になりましたが、哺育中には獣医の方々をはじめ飼育課の同僚の親身なる協力とアドバイスを受けました。また管理職の方々のご厚意もありがたく存じました。このような協力体制があったからこそ、こうして一頭も欠けることなく全て育成に成功したものと思います。紙面をお借りして、ここで皆様方のご尽力に厚く感謝の意を表します。

(飼育課:丸本 守)

動物なんでも相談室

家でイシガメを飼っています。昨年冬に土のなかにいれて冬眠させましたが、いつ頃になればおきてくるのでしょうか。又、目をさましたらすぐにエサを与えた方がいいのですか。注意することをお教え下さい。

(豊中市 桜井谷東小学校 大道恭子)



日本に生息しているイシガメ、クサガメなどは、大体気温が10℃以下になると活動がぶくなり冬眠に入ります。その為、逆に春になり池の水や、土中の温度が上がってくると、冬眠がさめて外に出てくるわけです。しかし、春先は気温も安定していないので、一度外に出て寒い日には又土の中に入ることもあります。エサを与えるのは、気温が安定して活動が活発になってからでもおそくはないと思います。動物園で調べたところ、冬眠中に約2割程度体重が減っていました。今冬は特に寒かったのでいつ頃冬眠からさめるかわかりませんが、3月中旬頃、暖かい日になればでてくると思います。家で飼育されている場合でも、毎年記録をつけておくといろんなことが分かって楽しみになると思います。

(回答: 葎谷文彦)
(イラスト: 松山浩美)

家でセキセイインコとボタンインコを一諸に飼っていますが、卵を生んでヒナがかえるのでしょうか?

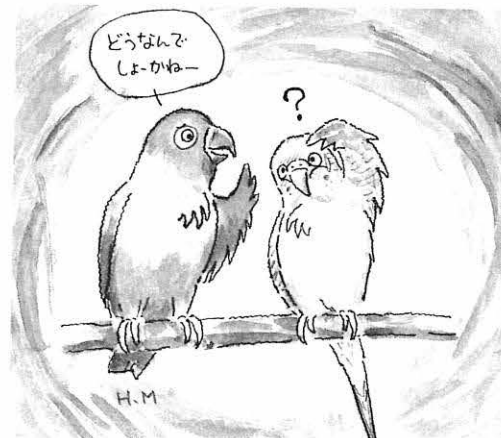
(吹田市 千里丘 栗谷 郁子)

自然界での雑種の例はほとんどありませんが、それでも、サルの仲間ではマントヒヒとグラダヒヒの雑種の例があります。鳥類の雑種の例は比較的多くて、いろいろな雑種と思われるものが観察されています。天王寺動物園でも南園の池に毎年野生のカモがやってきましたが、今年はマガモとカルガモの雑種と思われるカモが一羽混じっています。

飼育下での特殊な環境下ではいろいろな雑種の可能性があります。有名などころでは、ライオンとヒョウの雑種である“レオポン”、当園にもウマとシマウマの雑種の“ホーブラ”がいます。鳥では雑種の例が多く、種間雑種のみならず、属間雑種の例もたくさんあります。さて、ご質問のセキセイインコとボタンインコですが、前者はオーストラリアが、後

者はアフリカが原産ですので自然界で雑種ができることは考えられません。そして共にオウム科の鳥ですが前者は *Agapornis* 属に、後者は *Melopsittacus* 属ですので、属間雑種の可能性はあるものの、低いものと思われます。同じ種類のもの、一諸に飼育してあげて下さい。

(回答: 柳原安昭)
(イラスト: 松山浩美)



動物園ニュース

§ 寒波襲来

大阪地方は比較的温暖で、例年雪が積もることはほとんどありませんが、今冬の寒波は全国的に厳しく、大阪でも雪の積もる日が1月19日、22日、31日と1月中に3回もありました。とりわけ1月31日は、大阪では明治40年以来という大雪で18cmもの積雪が記録されました。

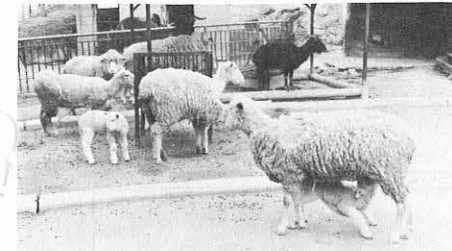


その日の園内は、一面真っ白の雪景色となり、動物たちもい

つもとちがう風景にとまどい気味でしたが、ヒグマやホッキョクグマなどのクマたちは、物めずらしそうに雪で遊んでいました。インド生まれのブラックバックたちは、雪の積もったカモシカ園で寄り添い「早く暖かい春がやって来ないかなあ」とでも言いたげでした。

§ メンヨウ誕生

1月24日、30日、2月1日と続けて3頭のメンヨウの赤ちゃんが厳しい寒さのなか生まれています。い



ずれもメスですが元気に育っています。毎年、動物園の出産

シーズンはメンヨウやヤギの出産から始まります。これから暖くなるにつれて、いろいろな動物の出産のニュースをお知らせできるでしょう。

§ 動物園、拡張計画

天王寺公園内にあった市立音楽堂が移転し、その跡地を動物園として拡張することになっていますが、

現在の飼育動物数

(1984年1月31日)

哺乳類	9目	98種	363点
鳥類	20目	200種	677点
爬虫類	3目	37種	113点
計	32目	335種	1,153点

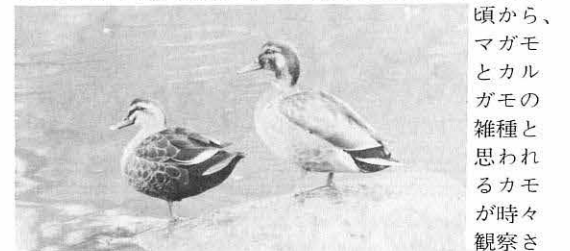
その第一期工事として、美術館前の道路から新世界方面への通行を確保するための陸橋の工事が2月初めから始まり、陸橋の下には夜行性動物舎とレクチャールームおよび北園と南園をむすぶ通路が第二期工事として建設される予定です。

§ キーウィの体重測定

キーウィは、夜行性のため餌の残量などから間接的にしか健康状態を判断できないため、毎月月末に体重測定を行なっています。一昨年7月に来園した3羽のヒナたちは順調に体重が増加していますが、体重差がかなり出てきました。1月30日の測定ではメスと思われる“ダイ”が一番体重が重く2,440gで、オスと思われる“ジュン”が2,070g、ものおじしないオスと思われる“ロンロン”が1,690gとこの一年でそれぞれ700g、370g、470g増加しています。そろそろ成鳥に達しますので、繁殖のためのペア形成も考えねばなりません。

§ 今冬の野鳥メロ

毎年、南園の日本庭園の池にやって来るカルガモは、例年より少なく平均20羽ぐらいいしかきていません。これは、シーズン当初に池の中の島に小屋を設置したりするために人が入ったためと思われる。カルガモ以外のカモでは、昨年に続きオナガガモが1羽1月中旬に記録されています。また、昨年10月



頃から、マガモとカルガモの雑種と思われるカモが時々観察されていましたが、1月中旬からほとんど毎日観察されています。

その他、昨年12月には初めてコゲラが観察されました。寒波の影響か、園内を訪れるシジュウカラの数も多いようです。

* 休園日のお知らせ *

動物園の休園日は毎月第3月曜日です。5月までの休園日は下記の通りです。
3月19日(月)、4月16日(月)、5月21日(月)、
開園時間は午前9時30分～午後5時で、午後4時に切符売止めになります。

すてき満喫

近鉄クレジットカード



- 全国の近鉄百貨店グループ・都ホテチェーンなどでワイドにお使いいただけます。
- カードをご提示いただくだけで30万円までのお買物をお楽しみいただけます。
- 繰り延べ払い(リボルビング方式)・一回払い・ボーナス一括払いの3つのお支払い方法がございます。
- 入会資格は20歳以上で2年以上お勤めまたは自営の方です。

近鉄百貨店

お申込み・お問合せは各店クレジットセンター
アベノ店・上本町店・東大阪店・奈良店・西京都店・東京店

近鉄百貨店グループ

四日市近鉄・京都近鉄・岐阜近鉄・枚方近鉄・和歌山近鉄・近鉄松下(徳山)・別府近鉄・三交百貨店(松阪・伊勢)・近鉄東海ストア

ひかりのくに

監修 阪口浩平
指導 宮武頼夫

オールカラー

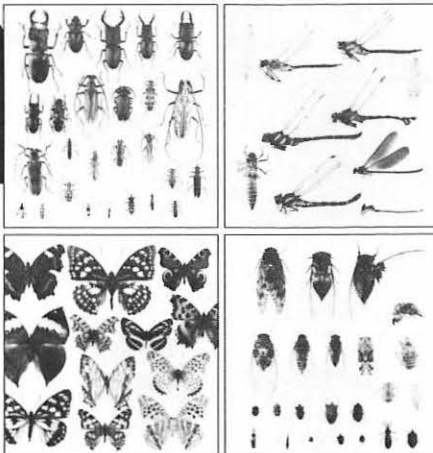
むし

くらしとかいかた

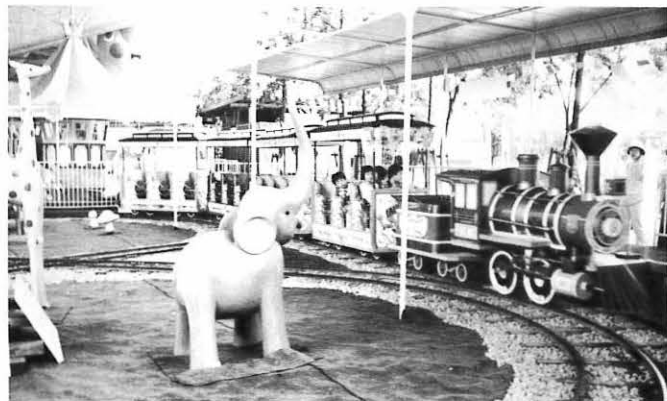
今まで、気にもとめなかった自然の中で昆虫たちが生きている。みんなも、虫になって自然の中を歩いてみよう。きょうとすはらしいことに出会えるはずだ。

84ページ 580円

ひかりのくに株式会社
〒543-8501 大阪市天王寺区上本町3-2



たのしいのりもの、が待っています。



1人1回
100円
(1才まで無料)

団体割引
(30人以上)
……1割引

久竹娛樂株式会社
TEL (06) 541-3112

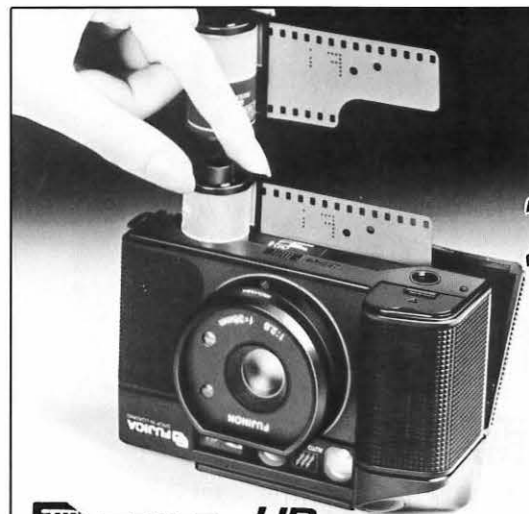
◎園内3ヵ所(南園入口横、北園ステージ横、北園高架下)に各種のりものがあります。

天王寺動物園の機関紙

月刊 **なきごえ**

ご購読をお奨めします。
年間購読料 1,100円 (含、郵送料)

お申し込みは、**大阪市天王寺動物園協会**へ
TEL 06-771-0201



フィルムポン!

世界で初めて「ドロップイン機構」を塔載!
フィルム装てんが新しくなった—フジカ
オートエース&オートメイト新登場!

—FUJICA—
オートエース
DL-100 DATE
標準価格49,800円

かたらの大林

桜橋本店 ☎341-8091
三番街店 ☎372-5031

フジカラーHR

◎ 動物のことなら あらゆることにお役に立ちます。

- 飼育指導 (ペットよろず相談)
- ふれあい子供動物園
- ふれあい動物写真会
- 撮影用動物モデルリース
- 動物(ペット)、教材用生物販売、リース、交換、引取り、預り
- 各種飼料、器具販売、配達

自然から学ぶおもいやり

株式会社 **アニマ**

(いきもの110ばん)

☎ 06-863-1025 (代表)

〒561 豊中市利倉2丁目22-2

全国の愛犬家の共感を呼ぶ
無比の愛犬歌集

歌集 犬の歌

動物文学会主宰
平岩米吉著

(天金美装・箱入)
B6判・270頁
2500円・千不要
(直接申込を)

著者が、約40年の間に、共に暮した70余頭の犬の生と死を歌った419首を取録。同時に、その誕生より老齢に至る写真47図を取め、犬の一生の生態写真集でもある。

動物文学会 〒152/東京都目黒区自由が丘3-12-2
電話(03)717-1659・振替東京5-9800

日本図書館協会選定
全国学校図書館選定

狼

その生態と歴史
大科生態研究所長
平岩米吉著

A5判・320頁・
口絵挿絵等140図
定価2800円・千300円

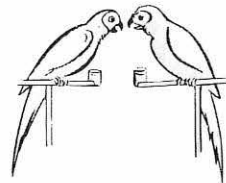
待望の日本狼の正史ついに完成!

☆犬科動物の研究者として、当代随一の著者が、数十年にわたり収集した正確な資料を、生態学の目をもって描いた空前の書。
☆日本狼は、大口の真神とあがめられた古代より、のちには病狼と恐れられ、やがて絶滅に至るまでの経緯を詳述。

主な目次

序 狼への幻想と現実	5 狼の伝説
1 犬科の分類と解説	6 日本狼の特徴
2 犬と狼の関係	7 日本狼の絶滅
3 日本狼の歴史	終 狼を飼った人々
4 狼狩の記録	

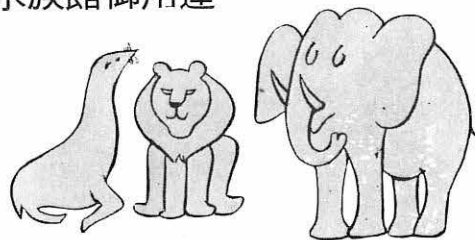
発売 (株)池田書店 東京都新宿区弁天町43番地
振替・東京4-165425



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達

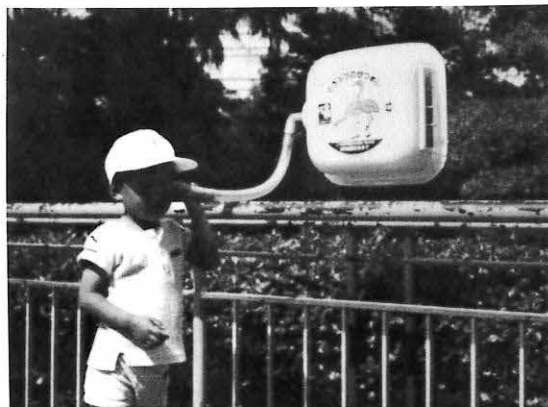
- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円



有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地 電話(078)221-8195・221-1517
飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話(078)241-3494

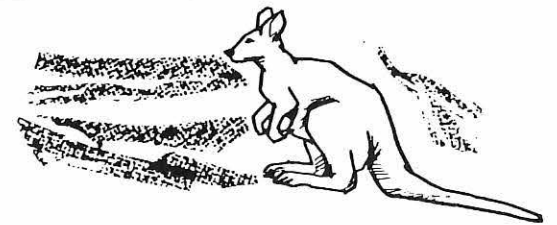
たのしい動物のお話は、
ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎
30数ヶ所にあります

1回 20円

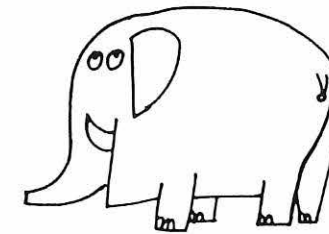
……………ぼっちゃん
……おじょうちゃん
どうぶつえんへ……………
いらっしやいませ……………
ごきゅうけいは……………
おしょくじは……………



動物園内北園 中央売店

☎ (06) 771-0973

天王寺動物園内



南園売店

代表者 松谷良子

大阪市天王寺区茶臼山町6-74
電話 (06) 771-7110番

園内でのお写真は…
動物園協会指定写真部へご用命下さい!!



◎随時係員が待機しておりますのでご説明に伺いました際は、よろしくお願い致します。

カラー写真 キャビネ1枚 500円
撮影無料にてキャビネ1枚をサービスさせていただきます

国際航空写真株式会社
TEL 06-856-7444

新鮮です、さわやかです。フルーツが入った、おしゃれなヨーグルト。



果肉とソフトヨーグルト
の名コンビ



自然の
おいしさ



雪印ヨーグル

●ブルーベリー・キウイフルーツ・ストロベリー・オレンジ・カクテル

なきごえ 昭和59年3月15日発行(毎月1回15日発行)

第20巻 第3号 (通巻223号)

編集 / 大阪市天王寺動物園

〒543 大阪市天王寺区茶白山町6-74

発行人 / 大阪市天王寺動物園協会 中川道朗

電話 大阪 (06) 771-0201

印刷所 / 株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共)

振替口座 大阪 37823

1年継続 (12部) 1,100円 (送料共)

編集委員

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 土井 良彦 | 伊東 重朗 | 小出 雅三 | 樽本 勲 | 中川 哲男 | 前田 豊彦 |
| 宮下 実 | 長瀬健二郎 | 榑原 安昭 | 森本 委利 | 大野 尊信 | 葭谷 文彦 |
| 農本 武志 | 野口 秀高 | 仲谷 登 | 柴田 総 | 兼坂 雅浩 | 堀 弘 |
| 大川 光雄 | | | | | |